



「入学に希望膨らむ桃の花」「節分に鬼滅の刃水の呼吸」 雅実

「言葉の力」を感じるとき

校長 石川 雅実

第5回言の葉大賞より

「お母さんの反抗」

千葉県木更津市 吉田 美香子

私は、お母さんです。

君に「うるせえ、バカ」と言われたら悲しくなります。「死ね」と言われたら泣きそうになります。たとえ、無意識に口から出た言葉でも、お母さんは傷つきます。もう何も言い返す元気もなくなります。そんなことを言われた朝は「行ってらっしゃい」を言えずに見送るときもあります。君は言ったことすら覚えていなくても、お母さんは忘れられません。学校へ行って、居ない君の机を見るとため息が出ます。反抗期だからと気持ちを整理するには時間がかかりそうです。

小さい頃から「人が聞いて嫌な思いをすることは、言うてはいけません。」と教えていたはずなのに。お母さんは、大好きな君に対して、そのようなことは言わないはずですが。もし本当にお母さんが死んだらどうするの？それでも平気でいられるの？

「死ね」ということは、いなくなって二度と会えないことなんです。よく考えると簡単に口に出してはいけない言葉だと分かるはずですが。お母さんだって君と同じなのです。調子が悪いときや年のためか節々が痛いときや、君の知らないことで悩んだりもしています。君が好きな番組を楽しみにしている日があるように、お母さんにだってあります。もっぱらチャンネル権はありませんが。君が遠足だとお母さんも前日からワクワクします。お弁当に何を入れようかなあと考えます。参観日だって、見に行っている方なのに、君が発表するときは、ドキドキします。

これから先、いろいろな人と出会い、自分を磨き、ゆっくり成長して、親離れしてほしいです。成長の中で反抗期があるとするなら、人を見下すありふれた言葉ではなく、君なりの言い方で、かかってきなさい。お母さんもその反抗を正々堂々受けて立とうじゃないか。明日もがんばるぞ。

＜校長室から～「あなた」へのつぶやき～＞善を求める存在

ルソーは、その著書「エミール」において、キリスト教会の徳目主義教育の打破において画期的な偉業を成し遂げました。しかし、「自然に帰れ」と説くだけでは教育を否定することになります。

カントは、「人間は教育されなければならない唯一の被造物だ。」と説きます。人間は、生理的に早産であり、保護と教育が必要です。人間は、善なるものでありながらも発展途上にあるわけですから。必然的に教育の力に負うところが大きいのですね。

人間は、善なるものでありながら、善を求める存在です。あなたも私も…。

＜名言・格言に学ぶ＞

私たちは何事にも刃向かえる。だが、好意にだけは反抗できない。 ルソー

けやきの木もれ日読み聞かせ

1月24日(水)

子供たちが毎回楽しみにしている「けやきの木もれ日」のみなさんによる読み聞かせ。今回も読書部のみなさんが、朝の時間に各教室で読み聞かせをしてくださいました。読書部のみなさん、ありがとうございました。



中学校でまた会おう！

2月7日(水)知覧地区小小交流学习

中学校での出会いに向けて、知覧中に進学予定の6年生総勢62人が集まり霜出小体育館で交流活動を行いました。

南薩少年自然の家の方を講師に招き、仲間づくりの活動をしていただきました。

照れながらもお互いのことを話す姿が印象的でした。中学校の入学式でまた会うのが楽しみです。



【3月の予定】

- 1日(金) お別れ遠足
- 5日(火) 社会科見学(3年)
- 7日(木) 学級PTA
PTA 年度末総会・専門部会
- 9日(土) 土曜授業
10歳を祝う会(4年)
- 12日(火) 移動図書館(返却のみ)
- 22日(金) 卒業式
- 25日(月) 修了式・離任式

1年生待ってるよ！

2月2日(金)新1年生体験入学

入学説明会と同時に、新1年生の体験入学を行いました。現1年生はこの日のために、プレゼントを用意したり、学校案内の練習をしたりとがんばっていました。現5年生もレクリエーションとしてボーリングや釣りなどのゲームを準備し、新1年生を迎えました。

最初は緊張した面持ちの新1年生も、活動が始まると終始笑顔で、楽しんでくれたようです。幼稚園・保育園の先生からも「小学校が楽しみ」と言ってくれた子がたくさんいたと教えていただきました。在校生の子供たちの成長を感じられた1日となりました。



野球楽しいぜ！

メジャーリーガーの大谷選手から寄贈されたグローブが3つを使ってキャッチボールができるようになりました。「野球しようぜ」のメッセージのとおり、子供たちはキャッチボールを楽しんでいます。グローブをご覧になりたい方は平日の9:00~16:45にお越しください。

